

令和3年度

施政方針

市議会3月定例会より抜粋

令和3年茂原市議会3月定例会が、2月24日から3月18日まで、23日間の会期で開催されました。今号では、議会の冒頭に市長が述べた施政方針の概要についてお知らせします。施政方針の全文は、市公式ウェブサイトでもご覧になれます。

問合せ 企画政策課（4階）
☎(20)1516 FAX(20)1603

新型コロナウイルス感染症の拡大は、市民や市内事業者の皆さまを取り巻く環境を含めた社会の状況を、大きく変化させました。

本市におきましても、今後を見据え、時代の大きな変化に的確に対応することが必要であると考えております。

このような状況の中、令和3年度は、地域の発展と魅力ある都市の形成を推進するための新しい「茂原市総合計画」の初年度となります。新たな将来都市像を『未来へつながらる「交流拠点都市」もばら』とし、その実現に向け、SDGsやSociety 5.0など、時代潮流を的確に捉え、

さまざまな政策を推進してまいりたいと考えております。

新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種につきましては、早急な接種体制の構築を図るため、1月25日に「新型コロナウイルスワクチン対策室」を設置し、市民の皆さまにワクチンを安全に接種するため、現在、ワクチン接種券の発送準備や、茂原市長生郡医師会とさまざまな調整を行っているところでございます。

今後につきましては、国の示した優先順位に従い、高齢者や基礎疾患を有する方などから接種してまいります。

「新型コロナウイルス感染

症対応地創生臨時交付金につきましても、第3次分の限度額が国から示されましたので、感染症対策や地域経済活性化のために活用してまいります。

新型コロナウイルス感染症等の影響が今後どこまで続くのか、不透明な状況であり、市民や市内事業者の皆さまにおかれましては、大変なご苦労をされていることとは存じますが、引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大の防止に全力を尽くしてまいりますので、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

